

## 課題把握 ～動機付け～

学習の見通しをもたせ、課題を設定する場面において、社会的事象を知ったり、既習の知識と結び付けたり、気づきや疑問を出させたりすることができます。

<小4・わたしたちの住んでいる県>



## ICT活用のポイント

自分のボードとみんなのボードを比べるなどし次時以降の見通しを持たせることができました。



第1時に

「神戸ってどんなところ? Jamboard1枚にまとめましょう」

とだけ、声かけした結果...

しかも児童にとって初 Jamboard の日でした

## 課題追究 ～情報収集～

予想や仮説の検証に向けて調べる場面において、PCや情報通信ネットワークなどを活用して、目的に応じて様々な情報を集めさせることができます。

<小4・わたしたちのまちに伝わる祭り>



Google Slides

### ICT活用のポイント

・播州・姫路は「祭りどころ」と言われますが、そもそもどんなお祭りがあるのか知らない児童が多かったです。

・動画を見ることができれば、さらに学びが深まったと思います。

一ツ山・三ツ山 射たて兵主神社

一ツ山は、60年に一度する。  
三ツ山は20年に一度する。



ゆかた祭り 歴史 毎年6月

ゆかた祭りの始めは江戸時代1742年におこなわれた長壁神社の遷座祭に由来します。当時の姫路城さかきばらまさみねが突然開催を決めました。人々は急なことで式服を用意する時間がなく浴衣姿での参加を認めたことが起源とされています。



お城まつり 毎年5月

姫路の初夏の風物詩として、多くの人が多くの人を楽しんでいます



大塩天満宮獅子舞

大塩といえば獅子舞と言われるぐらい、獅子舞は、人気です！！

獅子舞は、戦国時代からあると言われています。



灘のけんか祭 毎年10月

このけんかまつりは、特別なまつりです。

けんか祭りは国内でも知られているが外国にも知られています。秋にやるけんか祭りが終わってもこのこのけんか祭りはまだ続いてると言われている！



提灯祭り

開催日時：毎年10月21日～10月22日  
開催場所：魚吹八幡神社

魚吹八幡神社の秋祭りは、播磨地方でも最大の、24ヶ村1万数千戸の氏子を抱える盛大な祭りです。「提灯祭り」といわれるように、祭りの呼び物は青宮の提灯行列と、桜門前で繰り広げられる、宮入前の提灯練りです。各地区から宮を目指して集って来た提灯行列は、参道をまるで光の波のようにゆるやかに進んで行きます。



### 児童も教師も時間の節約！素早く考えをまとめたり発表したりできます！

非常用持ち出し袋の中身を考える授業で、発表資料を教師がタブレットで配布し、児童がタッチして操作します。考えを付箋などに書くと、字が薄い・小さいといった心配や教師の準備の大変さがありますが、そういった手間がありません。児童は、発表の資料を容易に作ることができるので、「発表しよう！」という意欲付けにもなります。

<4年・社会科：防災>

#### 各教科等の指導におけるICT活用の基本的な考え方

新学習指導要領に基づき、**資質・能力の三つの柱をバランスよく育成**するため、子供や学校等の実態に応じ、各教科等の特質や学習過程を踏まえて、教材・教具や学習ツールの一つとしてICTを積極的に活用し、**主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善につなげる**ことが重要。

#### 【留意点】

- 資質・能力の育成により効果的な場合に、ICTを活用する。
- 限られた学習時間を効率的に運用する観点からも、ICTを活用する。

#### ICT活用のポイント

発表に向けた児童の作業は、画面のタッチだけでできるので、とても簡単です。選択肢以外の意見が出た場合も、キーボードで入力して追加することができます。

